

岐阜大学・柴田ゼミ講義レポート

ミッションは「新店舗のデザイン選出」！

私たち、ホンダカーズ東海・岐阜中央が産学連携プログラムとして参画している「岐阜大学 社会システム経営学環・柴田仁夫准教授による専門演習Ⅰ」。

7/2の講義では学外に飛び出して特別講義を実施しましたので、今回はその様子をレポートします！

テーマは、「新店舗における壁紙や床材アイデアの選出」です！

学生のみなさんには、新規オープン予定の店舗デザインのアイデア出しに挑戦していただきました。



まずはインスピレーションを求めて！ マーサ21でフィールドワーク

柴田准教授から説明を受けながら、他テナントの外観デザインやそれぞれの店舗の特徴、商品の見せ方などをじっくりと見て回りました。

学生からは、「普段、何気なく買い物していたけれど、実はまんまと企業の思惑にはまっていたんだなと気づきました（笑）」という、リアルな感想も飛び出しました。「仕掛けられる側」から「仕掛ける側」へと視点が変わる、非常に有意義なリサーチとなりました。



サンプルと図面を前に白熱！ 学生目線のリアルなアイデア出し

フィールドワークの後には、実際の新店舗の図面と、たくさんの壁紙・床材のサンプルを広げてのワークショップです。

先ほど見て回ったヒントをもとに、「お客様がリラックスできる空間にするには？」「クルマが一番引き立つ素材はどれだろう？」と、同行した施工業者に仕様を確認したり、何度も何度もサンプルを見直したりしながら、妥協のない真剣な表情で理想の組み合わせを試行錯誤していました。

図面をじっと見つめながら真剣に頭を悩ませる姿がとても印象的でした。



学生たちのアイデアがカタチに？ これからの店舗づくりに乞うご期待



最初はおそろおそろサンプルを触っていた学生のみなさんですが、徐々にアイデアが溢れ出し、自由でクリエイティブな提案が次々と飛び出しました。自分たちが考えたデザインが実際の形になるかもしれない、というワクワク感に満ちた、非常に熱気のある授業となりました。

ホンダカーズ東海では、今後も学生のみなさんの柔軟な発想を社会実装につなげ、産学一体となって地域を盛り上げる取り組みを続けてまいります。